



CONTENTS

滋賀の街道 (第6回)

『旧和中散本舗(大角家)』(栗東市)

栗東を通る東海道には「梅の木立場(栗東市六地藏)」と「目川立場(栗東市岡・目川)」の2つの立場がありました。『立場』とは、街道の宿場町に茶屋や売店等が設けられた、言わば「休憩所」でした。「目川立場」の名物と言えば『目川田楽』と『銘酒 菊の水』、「梅の木立場」は『万能薬 和中散』です。この和中散は、徳川家康が野洲郡永原陣屋にて腹痛を起こした際、和中散を服用するとすぐに治ったことから、全国に知られるようになりました。

和中散を販売する店舗は多いときには7~8軒が軒を連ねていた様ですが、現在残るのはただ1軒、写真に写る「旧和中散本舗(大角家)」のみとなっています。この大角家は、昭和29年に国の指定重要文化財に指定されました。

写真は、平成21年11月7日・8日に行われた、『梅の木立場 あかりの演出2009』の際の「東海道ほっこり灯路」と「和中散本舗ライトアップ」の様子です。長い時を超えて、賑やかな東海道がよみがえったひとときでした。

- ・設計等の業務に関する
報告書の提出が義務づけられて
います 2
- ・まちづくり委員会
「未来の家」子ども立体作品展
のお知らせ
- ・青年部会
研修旅行2010 in YOKOHAMAの
ご案内 3
- ・女性部会
デジカメによる建築写真の撮り方
実習PART2 4
- ・合同年賀会 報告 5
- ・免許交付式 報告
- ・建築士を探そうnet
- ・青年部 あーき塾
「風景をつくる素材と技」
～土と左官～ 6
- ・支部だより 7
大津支部・甲賀支部・湖北支部・
湖西高島支部
- ・2月の暦 8
- ・田中みきおさんの中米見聞録
〈第4回〉
- ・滋賀の街道

建築士事務所の開設者には、

毎年、設計等の業務に関する報告書

の提出が義務づけられています。

平成19年6月20日施行の改正建築士法により、建築士事務所の開設者は、国土交通省令の定めにより、事業年度ごとに、「設計等の業務に関する報告書」の提出が義務づけられました。(建築士法第23条の6、建築士法施行規則第20条の3)

この報告書は、県において閲覧用に利用するものです。

事業年度が終了した事務所の開設者の方は、忘れず速やかに提出願います。

提出期日	毎事業年度経過後3ヶ月以内
提出先	滋賀県土木交通部建築課
様式	滋賀県土木交通部建築課のホームページでも確認できます (http://www.pref.shiga.jp/h/kenchiku/)

例 1月1日から12月31日までを事業年度とする事務所にあつては、平成21年1月1日から平成21年12月31日までの分の報告を、平成22年3月31日までに提出する必要があります。

お問い合わせ先・提出先

〒520-8577 大津市京町四丁目1-1
滋賀県土木交通部建築課
TEL.077-528-4251

「未来の家」子ども立体作品展のお知らせ

開催日時 平成22年 2月13、14日(土、日)

開催場所 イオンモール草津店 2階 イオンホール
草津市新浜町300

未来を担う子どもたちの心豊かな感性が、のびのびと育ってくれることを願って「未来の家」子ども立体作品展を行います。

「家」は地域社会や家庭生活の中で健全な家族との絆を大切にする場であるとともに子どもたちの将来にわたり、豊かな心を育む人づくりの一助になる場所です。

小さなときから「住む」ということを考えることは良い経験になると思われます。また我々建築士にとっても、子どもたちの豊かな創造性に触れることにより、今一度「建築」への思いと情熱を再確認できることでしょう。

また、彦根工業高校卒業模型と建築士会会員の模型の展示を併設します。

つきましては、会員の方で展示いただける模型がございましたら、事務局にご連絡願います。なお、搬入、搬出は各自でお願いいたします。



子どもたちの作品



子どもたちの作品

応募期間 平成22年2月10日(水) しめきり

サイズ 事務局にご連絡の際、お知らせください。

お問い合わせ先・提出先

社団法人 滋賀県建築士会 事務局

TEL.077-522-1615 FAX.077-523-1602

メール shiga-sa@mx.bw.dream.jp

今年は横浜 YOKOHAMA ヨコハマ!!

港の歴史が刻まれた横浜の新しいスポット、全部行きます!

開港150周年を機会に魅力を増した港町横浜。訪れているようで訪れていない街、実はそれが横浜なんです!リノベーションした有名無名の古い建物を散歩しながら巡ります。また、2009年日本建築学会賞を受賞した神奈川工科大学KAIT工房の見学も可能となりました。選考委員が「今まで体験したことのない場」と評した建物を体感しましょう。もちろん食事は横浜中華街で!まだまだお申し込み出来ます。ご参加お待ちしております。



今年建築学会作品賞を受賞した神奈川工科大学KAIT工房。設計者は1974年生まれの石上純也氏。

日 程	平成22年3月13日(土)~14日(日)
行 き 先	神奈川工科大学KAIT工房 (神奈川県厚木市) 2009年日本建築学会賞 横浜市開港記念会館ほか横浜港周辺
募 集 人 員	40名 (会員及び会員ご家族)
参 加 費	会員/38,000円 ご家族/48,000円
申 込 み	下記の申込み用紙に必要事項をご記入の上、建築士会事務局までFAX願います。
締 め 切 り	平成22年2月15日(月) ※ただし定員になり次第締め切り 参加者には後日詳細をお送りします。



開港150周年で整備された象の鼻パーク。みなとみらい21地区や赤レンガ倉庫が一望できます。



開港50周年を記念して建てられた横浜市開港記念会館。

■行程

3/13(土)	集合 京都駅8:00 米原駅8:20 京都駅発8:29 (新幹線) 米原駅発8:54 (新幹線) 新横浜駅着10:51 昼食~13:30 神奈川工科大学KAIT工房見学(15:30まで) ホテル着17:00 夕食(18:00~20:00まで)
	ホテル発9:30 横浜港周辺の建物見学 横浜中華街にて昼食12:30...買い物13:30...中華街発14:30 新横浜駅発15:52 (新幹線) 米原駅着17:49 (新幹線) 京都駅着18:15

青年部会 研修旅行 2010 in 横浜 申込用紙 2010.3.13(土)~14(日)

お名前(フリガナ)	郵便番号・住所	連絡先(TEL)	会員 家族	集合 場所
----- -----	〒	TEL ----- FAX ----- 携帯	会員 家族	京都 ・ 米原
----- -----	〒	TEL ----- FAX ----- 携帯	会員 家族	京都 ・ 米原
----- -----	〒	TEL ----- FAX ----- 携帯	会員 家族	京都 ・ 米原

お申し込みはFAXにて・・・(社)滋賀県建築士会 事務局<FAX.077-523-1602> (お問い合わせは... TEL.077-522-1615)

女性部会主催 デジカメによる建築写真の撮り方 実習PART2 ～今更聞けないデジカメの基礎～

建築士として高めておきたいスキルの一つ、デジタルカメラの講習会のご案内です。

講師には、財団法人近江兄弟社委託社員として、ウィリアム メレル ヴォーリズ氏関連の写真・資料の整理や電子データ化に尽力され、ヴォーリズ建築の撮影に国内外を飛び回り、映像プロデューサーとしても活躍中の松居直和氏をお迎えします。

デジタルカメラの基礎を講義・実技で学んだ後は、プロジェクターを用いて細かな解説をして頂くという充実した内容です。多数の参加をお待ちしています。

- 日 時：平成22年3月30日(火)
- 場 所：旧水口図書館 甲賀市水口町本町1-2-1
- 募集定員：20名（定員になり次第締め切らせて頂きます）
- 参加費：会員 2,000円 一般 3,500円
- CPD単位：4単位を予定してます
- タイムスケジュール

12:30～13:30	講 習
13:30～14:30	実 技
14:30～15:00	休 憩
15:00～16:30	解 説



旧水口図書館

- 持参するもの：デジタルカメラ・取扱説明書、三脚・水準器はお持ちの範囲で結構です。
- 申込方法：FAXで申込みの上、参加費の入金をもって申込受付とさせていただきます。
- 振込先：(社)滋賀県建築士会 郵便振替 口座記号番号 01010-9-21890
 ※振込手数料は参加者負担をお願い致します。
 ※参加費振込後のキャンセルによる返金はございません。
 ※必ず個人名の記入をお願い致します。

●申込締切：平成22年2月26日(金)

●会場へのアクセス：



- 電車
JR草津線「貴生川」より近江鉄道乗り換え「水口石橋」下車
旧東海道を東へ徒歩10分。水口小学校正面脇。
- 車（駐車場あり）
国道1号線「名坂」信号より水口市街へ（マクドナルドの手前を右へ）、県道へ入る。
甲賀警察署を左に見ながら「新町」交差点を右折。
水口病院を左に見ながら「水口小学校」の案内看板を目印に左折。

女性部会		デジカメによる建築写真の撮り方		2010.3.30(火)
支部	お名前	会社名	連絡先 TEL	
支部				
支部				

お申し込みはFAXにて・・・(社)滋賀県建築士会 事務局 <FAX.077-523-1602> (お問い合わせは... TEL.077-522-1615)

『デジカメによる建築写真の撮り方』シリーズ化が決定しました!

- デジカメによる建築写真の撮り方 実習PART3 ～デジカメの機能を使ってみよう～ 日時未定
- デジカメによる建築写真の撮り方 実習PART4 ～デジカメ画像をイジってみよう～ 日時未定



合同年賀会

- 開催日 平成22年1月14日(木)
- 会場 大津プリンスホテル
- 参加団体 (社)滋賀県建築士会(幹事)
(社)滋賀県建築士事務所協会
(社)滋賀県建築設計家協会
滋賀県建築設計監理事業協同組合
(社)日本建築家協会近畿支部滋賀地域会

平成22年1月14日(木)に大津プリンスホテルにて「平成22年建築関係五団体合同年賀会」が、ご来賓を含め170余名の参加者で開催されました。



平成21年度 二級・木造建築士免許証交付式

平成22年1月14日(木)に大津プリンスホテルにて二級・木造建築士免許証交付式が、滋賀県土木交通部建築課主催で執り行われました。

177名の新建築士の旅立ちに(社)滋賀県建築士会からも執行部、支部長が出席し、受付・交付等のご協力をさせていただきました。

交付式終了後、支部長、青年部、女性部の方々のご尽力により、下記の通り10名の方の入会が有りました。

- 大津支部 2名
- 甲賀支部 1名
- 湖東支部 4名
- 彦根支部 2名
- 湖西滋賀支部 1名



滋賀県土木交通部建築課長西川氏からの祝辞

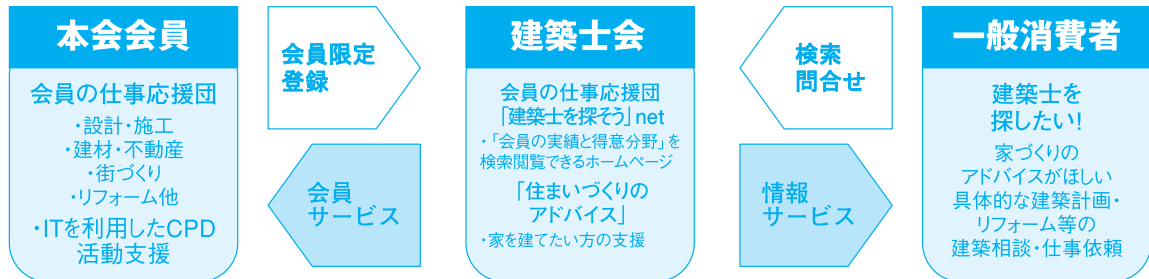


代表者へ免許証交付

会員の仕事応援団「建築士を探そう」netにお申込みを!

パソコン初心者の方でも、自社のホームページはまだ・・・という方でもインターネットで情報発信できます。

「建築士を探そう」netのしくみ



「建築士を探そう」netの費用

フォーマット 1	フォーマット 2	フォーマット 3・4
●文字情報による業務詳細案内 申込書「文字データ」 入力費 1,000 円 管理費 300 円/月 (3,600 円/年)	●作品写真+文字情報による業務詳細案内 「写真 2 枚+文字データ」 入力費 3,000 円 管理費 300 円/月 (3,600 円/年)	●作品写真+文字情報による業務詳細案内 「写真 5 枚+文字データ」 入力費 4,000 円 管理費 300 円/月 (3,600 円/年)

詳しくは <http://www.abanet.jp> へ。お問い合わせは滋賀県建築士会事務局まで。

『風景をつくる素材と技』～土と左官～

日本の美しい風景をつくってきた風土素材のひとつである土壁。

建物の多様化により、昔はあたりまえに使っていた土壁も今では少なくなっています。

今回は、『風景をつくる素材と技』のシリーズ第2弾として、左官職人の小林隆男さんを講師にお招きし、滋賀県で取れた土や左官の技術等、土と左官の魅力についてたっぷりお話をさせていただきます。みなさんに土に触れてもらう実習タイムも用意しています!是非ご参加下さい。

日 時 平成22年3月20日(土) 13:30～16:30 (受付13:00～)

『土』に学ぶ：土のお話し

土と左官の魅力についてお話させていただきます。

『土』に親しむ：左官の実演と実習

実際に小林さんに大津壁を塗っていただきます。

実習では男結びなど縄の結び方を教えてもらい土壁の中では最高級といわれる『大津磨き壁』に今回特別に簡単にできる方法で挑戦します。

お茶タイム：みんなでお茶を楽しみながら意見交換をします。

場 所 琵琶湖博物館 屋外展示内 『生活実験工房』

草津市下物町1091 TEL.077-568-4811 駐車場有り(参加者は駐車サービス券配布)

参加費 無料(※生活実験工房の入館料は必要ありませんが、琵琶湖博物館常設展示へ行かれる方は入館料必要)

その他 汚れてもいい動きやすい服装でお越し下さい。

当日作った『大津磨き壁』はお持ち帰りいただきます。(サイズ30cm×30cm)

申込締切 平成22年3月15日(月)

当日連絡先 090-9161-1269 (木村)

講師プロフィール



小林 隆男 (こばやし たかお)
1961年生まれ。滋賀県守山市在住。江州左官土舟代表。

主な仕事：藁の家(滋賀県、京都府、千葉県)、石川県輪島の土蔵修理、文化財修理など、一般住宅から土蔵、へっついまで幅広く手掛ける。

掲載雑誌：COMFORT6月別冊「土と左官の本」、COMFORT 6 2007 No.96「土と左官の力」、チルチンびと他。
執筆：月刊「左官教室」(廃刊)。

〈生活実験工房〉



公共交通機関案内(※詳しくは琵琶湖博物館HPにて)

- 電車(JR)とバス(近江鉄道バス)
 - ①JR琵琶湖線草津駅下車。(草津までは、JR琵琶湖線新快速、京都から約20分、米原から約35分)
 - ②草津駅西口から、近江鉄道バス、烏丸下物線烏丸(からすま)半島行き乗車、琵琶湖博物館前下車。(バス所要時間約25分)草津駅西口11:25, 55, 12:40, 13:25, 55発
- タクシー
JR草津駅西口から約20分、JR守山駅西口から約20分、JR湖西線堅田駅から約20分

青年部会 あーき塾 『風景をつくる素材と技』～土と左官～ 2010.3.20(土)

支部	お名前	会社名	連絡先 TEL
支部			
支部			

お申し込みはFAXにて・・・(社)滋賀県建築士会 事務局<FAX.077-523-1602> (お問い合わせは... TEL.077-522-1615)

大津支部

大津支部青年委員会は1月16日(土)に守山市木浜にある滋賀県瓦工事協同組合さんにて第5回おつ塾『風景をつくる素材と技』～瓦～の勉強会を19名のご参加を頂き、(株)全日本瓦工事業連盟青年部さんと共催で行いました。2部制で構成されていた勉強会は普段日々、瓦を葺いておられる青年部さんのまさに実務に基づいて作成された手作りの資料での瓦、瓦を取り巻く現状の説明、また、瓦工事の実演と演習では屋根、瓦葺き部分を実際に再現して頂き、いろんな部位の瓦や新商品、葺き方の違いなどを見せていただきました。全体を通して、瓦工事業連盟青年部さんの瓦に対する熱い思いとひたむきさがヒシヒシと伝わってき、同じ青年層のある会として非常に多くの刺激を受けました。



甲賀支部

「近江八幡市町屋散策とヴォーリズ建築研修会 及び湖西高島支部との支部交流会」 開催報告

平成21年12月5日(土)10時、近江兄弟社学園に湖西高島、甲賀両支部有志が集合、一粒の会理事石井和浩氏及び松宮貞氏の両名の引率で総勢25名の研修がはじまりました。先ず、学園の旧校舎の設計意図の説明に士会会員は真剣に聞き入っていました。続いて旧ヴォーリズ邸の見学と旧八幡郵便局の詳しい説明をして頂きました。旧ヴォーリズ邸はヴォーリズ生涯の歴史を物語る資料が豊富で、一同感激の極まりだったと思います。お昼は酒遊館にて支部交流をしながら食事をし、午後は伝建地区周辺の町屋を松宮氏の案内で散策し、随所で町の詳しい歴史や旧家の町並みを守っておられる苦労話も聴き、日頃見られない貴重な体験を終えました。夕方、酒遊館にて交流親睦会を盛大に開催し、山本会長の特別参加により、湖西高島支部山本支部長、甲賀支部大角支部長をはじめ、参加者全員感激し、両支部の交流会も和気あいあいのうちに終了し、近江八幡旧町屋の夜が更けていきました。今後も甲賀支部としても支部間交流を進めていきたいと思っています。記憶に残る貴重な1日研修でした。



YMCA開館前で
参加者全員で記念撮影



松宮氏の説明を受けながら街並みを見学

湖北支部

第2回講習会報告

平成21年12月4日(金)、長浜「臨湖」2階会議室において第2回講習会「限界耐力計算法のポイント—木造住宅を対象にして—」をおこないました。

当日、45名の方にご参加者いただきました。

講師には、滋賀県立大学 環境科学部 環境建築デザイン学科 准教授の高田豊文先生に来ていただきました。

今回の講習では、「限界耐力計算」という言葉は聞いたことはあるのだが……。普段馴染みのない方も技術者としての素養の部分で概略を理解しておくことは非常に重要だと考えこの「限界耐力計算」のポイントについて解説していただく内容としました。

短い時間で全て説明いただくことは無理ですので、今回は木造1階建ての場合について計算の初歩から解説いただきました。

講義では、構造計算の中の「限界耐力計算」の位置づけから始まり、基本的な要素の説明の後、限界耐力計算の流れそして実際の計算例を噛み砕いて判り易く解説していただきました。

参加者は真剣に受講されていて、講習会の目的としては達成できたと思います。

今後とも皆様のご参加を宜しくお願い申し上げます。



湖西高島支部

平成21年度 湖西高島支部研修旅行

去る11月15日(日)～16日(月)にかけて、地域木材の先進地である高知県へ20名のメンバーで研修旅行に行ってきました。高知県木材普及推進協議会が「木と人・出会い館」を平成14年9月に設置。同館は住宅建築を考える人と、県産材による家づくりを進める建築士とを仲介するほか、イベントなどを通じ木造住宅のPRを行っています。

その日は、同館の塩田館長に同行して頂き、3物件の現地視察をしました。まずは工事中である「土佐派の家」、県産材と土佐漆喰を使った建物で設計士も来て頂き説明を受け、感銘を受けました。次に県産材を使った老人福祉施設を見学しました。こちらも設計士に来て頂き説明を受け、木のもたらす温もり、癒し、エネルギーを建物に感じました。最後に見学した称名寺は、伝統工法によらず設計された山本長水先生の代表作であり、木組を見せた内部空間の美しさは見事でした。参加された会員には大変有意義な研修旅行となりました。塩田館長様本当にありがとうございました。また、本場のカツオのタタキは本当に美味しかったです。



2月の暦

1	月	大安		10	水	友引	情報広報委員会	20	土	先勝	
2	火	赤口	・地域貢献活動センター委員会 ・青年部会運営委員会	11	木	先負	建国記念の日	21	日	友引	
				12	金	仏滅		22	月	先負	
				13	土	大安		23	火	仏滅	
3	水	先勝		14	日	先勝	「未来の家」 子ども立体作品展	24	水	大安	・四役会 ・理事会
4	木	友引	機関誌「家」特別委員会								
5	金	先負	耐震判定評価委員会	15	月	友引		25	木	赤口	
6	土	仏滅	近畿あーきてくと〈大阪〉	16	火	先負		26	金	先勝	
7	日	大安		17	水	仏滅	第四期 定期講習〈ピアザ〉	27	土	友引	
8	月	赤口		18	木	大安		28	日	先負	
9	火	先勝		19	金	赤口					

ドミニカ通信

田中みきおさんの中米見聞録

第4回

日時計 〈Reloj de Sol〉

何の変哲もない、太陽の方角から時刻を知ると言う古代の智恵である。一見、石碑かと思った。よく見ると頂部は日時計を思わせる。1753年に建てられた、新大陸で最も古い日時計である。以来250年以上も時を知らしめる。ちょうど、貴婦人通りからスペイン広場に抜けるところにある。そして王宮博物館の入口前でもある。



左側が王宮博物館、右側はオサマ川、まっすぐ行くとスペイン広場に出る。



1753年に作られたと説明版は言う。そして、この説明版は1928年に作られた。

筆者の田中さんから「ドミニカ共和国はハイチの地震の影響はなく、無事です。」という連絡を頂きました。

滋賀の街道

『旧和中散本舗(大角家)』(栗東市)

かつて和中散本舗の店先には「ぜさい」と書かれた大きな看板が掲げられ、広い畳敷きの店先に置かれた釜で煎じた薬湯が旅人に振る舞われました。店内では木製の巨大な人車製薬動輪が置かれ、人が輪の中を歩くことによって生まれる動力で石臼をまわし、薬の原料を粉にする様子が街道から眺められました。

和中散本舗には、釜や人車製薬動輪・石臼・薬研など、今でも多くの道具が残されています。人車製薬動輪は残念ながら動かすことが出来ないようですが、エーザイ(株)川島工園(各務原市)にある「内藤記念くすり博物館」にその複製品があり、動かすこともできるそうです。

普段は公開されていない和中散本舗ですが、年に数回行われるイベントや特別公開の他、予約での見学も出来ますので、一度、お訪ねになってみてはいかがでしょうか？

